

第2回

キッズフェスティバル★としょかん

入場無料

5月19日(日)10時~16時

会場:ユメニティのおがた・直方市立図書館

内容:ブックリサイクル/おはなし会

点字体験/おもちゃの修理 など

詳しくは図書館ホームページ、
館内のチラシをご覧ください



直方市山部 301-11

開館時間 火~土 10:00~19:00

日・祝 10:00~17:00

☎ 0949-25-2240

図書館 HP



展示コーナー

〈一般室〉5月28日(火)まで

『「もしも」に備えよう』

〈児童室〉5月28日(火)まで

『こまったときはどうする?』

Check!

図書館のホームページが新しくなりました!

毎月のイベント情報など、随時お知らせしていきます。お気に入りやブックマークの変更をお願いします。

URL. <https://yumenity.com/library/>

カレンダー&イベントのごあんない

※イベントは、変更・中止になることがあります。

5月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

- 5/11(土) 14時~ 映画上映(土曜シアター) ☆
「ジュディ 虹の彼方に」118分
- 14時~ 認知症カフェ図書館 ※要事前申込 △
- 14(火) 11時~ 乳幼児向けおはなし会(麦のこ) ♡
- 17(金) 10時15分~ 大人の朗読講座 ※要事前申込 ●
- 18(土) 11時~ おはなし会(赤ずきん) ♡ キッズフェスティバル
- 19(日) 10時~ おもちゃ病院(※受付13時まで) △
- 10時30分~ おはなし会(まほうの箱) ♡
- 13時~ おはなし会(れろの会) ♡
- 13時30分~ おはなし会(ごくらくとんぼ) ♡
- 26(日) 11時~ おはなし会(図書館職員) ♡

6月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

- 6/1(土) 14時~ おはなし会(やまびこ会) ♡
- 11(火) 11時~ 乳幼児向けおはなし会(麦のこ) ♡
- 15(土) 11時~ おはなし会(赤ずきん) ♡
- 14時~ ブラックパネルシアター(なのはな教室) ☆
- 16(日) 10時~ おもちゃ病院(※受付13時まで) ♡
- 21(金) 10時15分~ 大人の朗読講座 ※要事前申込 ●
- 23(日) 11時~ おはなし会(図書館職員) ♡
- 29(土) 11時~ おはなし会(クローバーの会) ♡

太字は17時閉館、■はお休み、
○はイベントのある日です

☆…ユメニティ小ホール ♡…図書館おはなしコーナー △…ユメニティ会議室3
●…筑豊文庫資料室 ♪…図書館前ロビー

「江戸の妖怪一座」

青山 邦彦：作・絵

(E913ア)

江戸のまちでは妖怪(もちろんつくりもの)のみせものをする小屋が人気。あるさびれたみせもの小屋に本物のろくろっぴがやってきて、自分も芸がしたいと言いだした!

どんどんお客が増えて、妖怪一座は小屋の外へと舞台を広げていきます。

細やかでカラフルな作画なので、ページの端から端までじっくり見たいなる楽しい絵本です。

【k n²】

「世界の児童文学をめぐる旅」

池田 正孝：著 (909.3イ)

長年にわたり海外の児童文学の舞台を訪れ写真を撮ってきた著者が、物語が生まれた背景を探る旅を記録した本です。

ピーターラビットの湖水地方、『ライオンと魔女』の冒頭に出てくる街燈、『思ひ出のマーニー』の「しめっ地やしき」のモデルとなったと思われる建物など、印象的な風景や場面の写真がたくさん掲載されています。イメージしていたものと同じかどうか、答え合わせしてみてください!

【tm】

「本をつくる」

鳥海 修・高岡 昌生・美篤堂：著

(022ト)

作家が書いた文章を、最良の状態で届ける舞台。それが本なのかもしれません。

谷川俊太郎による一編の新しい詩のために、谷川のたたずまいまでも感じさせる文字を新しく作り、字の大きさを検討し、ページに詩をレイアウトし、印刷の方法を選び、紙を決め、表紙や箱など本の形に整えていく。ほんのわずかに違ういくつかの案を、どれが舞台として最適か検討する正解のない作業。幾人もの職人による仕事に迫った一冊です。

【スタ子】



毎月、司書がひとつのテーマにそって本を紹介します。 ※【 】は司書のペンネームです。

「誉田哲也が訊く！」

警察監修プロフェッショナルの横顔」

誉田 哲也&チーム五社：著

(317.7ホ)

日本は治安が良い国と言われているが、それを舞台裏で支えているのが警察官の仕事だろう。警察監修とは、現職の警察官たちの知見や経験をドラマ制作に加え、リアルな刑事ドラマにするためのものである。

本書は、この警察監修に携わる警察官たちと警察ミステリーの名手・誉田哲也との対談である。ドラマ顔負けの濃密なエピソード満載の、リアルな刑事ミステリーといえる。

【Bee】

「カーテンコールはきみと」

神戸 遥真：作 (K913コ)

律希は、中学生になったら千城中の演劇部に入ると決めていたのに、入学してみると憧れの演劇部はなんと廃部寸前。そこで、同じく入部希望だった夏帆とともに、部活を立て直すため二人だけで公演を行うことに…!自分に自信の持てなかった律希が、友達や先輩と共に演劇を通して役と、自分の心と向き合っていくまぶしさは、きっと私たちの背中も押してくれます。

【アキ】

「分かったで済むなら、

名探偵はいらない」

林 泰広：著 (Fハ)

“あのこと”を考えないためだけに、謎の解明で頭をいっぱいにしてきた俺。考え続けていると結果もついてくるもので、同僚の刑事からは「名探偵」と呼ばれるはめになってしまった。

居酒屋「ロミオとジュリエット」では、客たちがそんな俺にいろいろな謎をもって来る。そして彼らの語る「ロミオとジュリエット」は、俺の知っている「ロミオとジュリエット」とはまるで違って…。

新たな視点の「ロミオとジュリエット」と、7つの謎解きを楽しめるミステリー。

【majakka】